

# EVバイク等利活用促進事業 EVバイクシェアリングサービス

**サービスの目的** EVバイクのシェアリングサービスモデルを構築することで、購入だけでなく、気軽にEVバイクを利用できる環境を整備する。それにより、EVバイク利用に対する障壁を下げ、EVバイク利用のニーズ喚起を行う。

## サービス概要等

- EV3輪バイク「GOGO!」を導入 ※要普通免許、ヘルメット着用推奨
- 東京都臨海部の5ポート、導入車両台数30台でサービスを実施



- ① Hilton東京お台場：8台駐車可／5月29日開始
- ② 東京ビッグサイト：7台駐車可／5月29日開始
- ③ 有明センタービル：6台駐車可／5月29日開始
- ④ テレコムセンタービル：3台駐車可／10月1日開始
- ⑤ トレードピアお台場：8台駐車可／11月1日開始

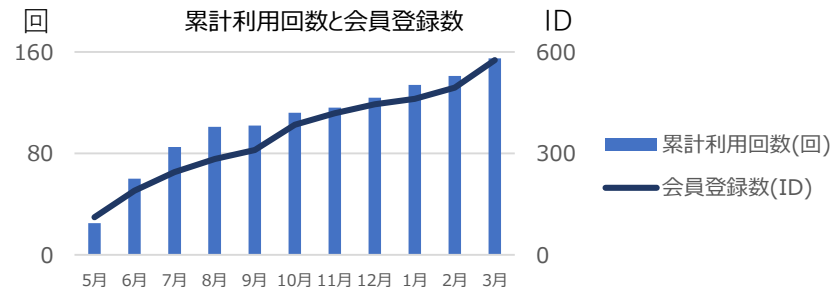
|         |  |
|---------|--|
| エリア選定理由 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な利用シーンが描ける</li> <li>・走行空間が広く、初期導入エリアとして適切</li> </ul> |
| ターゲット   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・来街者（観光・周遊における娯楽性のある移動）</li> </ul>                      |

- シェアサイクルも使えるスマートフォンアプリにて、運転免許証確認の上で無人のEVバイクシェアリングサービスを利用可能(免許証認証、ポート検索、予約・貸出・返却を一括管理)
- 24時間365日いつでも登録・貸出・返却可能かつ事故・トラブル時のコールセンターも設置
- 330円/30分で利用可能

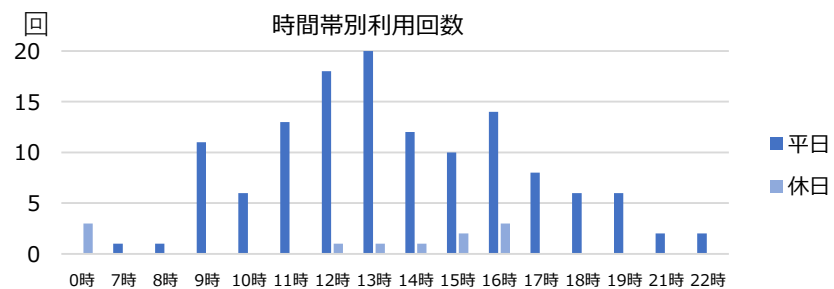
**総括と今後の展望**

- 利用者数155名、休日利用・ワンウェイ(乗捨て)利用は少なく、ポート数や設置位置、車両特性（走行安定性等）の周知に課題を確認
- ポート追加や体験試乗会を通じてユーザ利便性向上や周知、ユーザの登録手続きの簡素化による着実なユーザ獲得を図る
- 島しょ地域・多摩地域等への展開も検討し、多様な地理的・社会的条件への適用性を検証する

## 利用状況

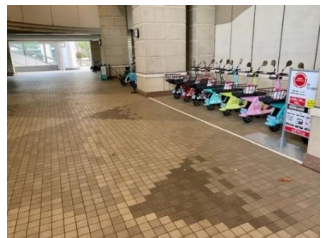


- 8月頃から利用回数の増加幅が鈍化
- 当初は開始式のメディア露出による認知や、サービス内容・車両の目新しさがあつたが、関心が徐々に薄れたと推察



- 時間帯は平日昼間が多く、ユーザの移動経路は同一ポートでの貸出・返却が多く移動距離が少ない
- ポートの全体数が少ないこと、休日の外出・買い物での利用の拠点となる場所のポートが少ないことが原因と推察

## ポート設置例



Hilton東京お台場



東京ビッグサイト



有明センタービル